

無限の可能性を求めて

欧州の猛暑、ソ連の長雨、アメリカの温度激変と世界各地の地震、そして日本でも、毎日の生活には楽であっても、私共と関係ある農業には重大な影響を齎らす低温と、地球が怒ったのか、狂ったのか、とも角、今年はおかしな年である。

世界的な人口の増加と動物蛋白質摂取への指向が、畜産等を含めての穀類需要に大きな拍車をかけている今日、これでは食糧の減収の危険は避けられないことであろうし、収穫高予想が立て難く、需給バランスに不安の念がでて、一部穀類について国際価格高騰の兆が見えはじめています。

最近の農業技術の発展は機械化と共に画期的なものがあり、収量の増大も飛躍的なものとなってきたが、科学の進歩した現在でも大きな気象条件の異常の前には如何ともし難く切歯するのみである。大自然を相手にして常に変らぬ農産物の安定生産を望むことは夢であろうか。

テレビで田島先生の低温に対する植物の生理を拝聴していると、この対策はまことに容易ならぬことだと痛感させられる。

私共人間は、夢をもち、追いかけ、そして破れ、打ちひしがれ、それでもなお夢を手にしようと努力する。毎日、何気なく行動していることも、一昔前迄は夢の夢であったことが如何に多いことか。難かしければ余計に興味をそゝられる。徒労に終るかも知れないが、大自然の中に植物生長調節剤の無限の可能性を求めて歩一歩謙虚に探究をすゝめてゆきたいものである。

(三共株式会社常務取締役農薬部長 上井 忠太郎)

目 次 (第10巻第7号)

牧野草地における雑草の生態と防除…… 2

＜東北大学農学部教授 酒井 博＞

1. はじめに …………… 2
2. 牧野草地における雑草の意義…… 2
3. 人工草地雑草の種類…………… 2
 - 1). 雑草の科別種類数…………… 2
 - 2). 雑草の生活型組成…………… 3
 - 3). 雑草の種類の地域性…………… 4
 - 4). 雑草の群落構成要素による
類別…………… 5
4. 人工草地の造成・利用と雑草…… 5
 - 1). 造成法と雑草…………… 5
 - 2). 牧草の種類と雑草…………… 6
 - 3). 放牧利用と雑草…………… 6
5. 人工草地の遷移段階と雑草…… 6
6. 牧野草地における雑草の防除法… 9
 - 1). 人工草地における雑草防除…… 9
 - 2). エゾノギンギシの防除…………… 9
 - 3). 自然草地における雑草防除……10
7. おわりに ……………10

昭和50年度冬作(麦類・いぐさ・

水稻刈跡)関係除草剤・生育調節剤

試験成績概要……………12

＜財団法人 日本植物調節剤研究協会＞

昭和51年度水稻作関係除草剤第一

次適用性試験成績概要……………15

＜財団法人 日本植物調節剤研究協会＞

植調協会だより……………19